

令和 5 年度 上 半 期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	長良児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市長良389番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 日本児童育成園		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,961,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:716.74㎡ ◇延床面積:515.50㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室兼静養室、駐車場		

●利用状況

		R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期	R3上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,580	8,003	8,917	6,942	5,857
	移動児童館利用者数	426	208	155	129	72
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※7(6)	※6(6)	※5(5)	※5(5)	※4(4)
	開館日数(単位:日)	155	151	155	151	94

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①④、⑤は計画通り実施 ②所長(嘱託職員 児童厚生員)、正規職員2人(保育士2人)、非常勤職員2名(内体育指導員1名) ③毎月のおたよりは小学校・幼稚園・公民館・北保健センターなどに配布し、ホームページを更新・記載。 ④アンケートの要望に対する回答を館内に2か所掲示。今年度はコロナ対策が緩和されたので、感染対策をしながら通常業務を実施した。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。誘導灯や警備等は定期保守点検を実施。 ②就労促進事業施設清掃班による施設の清掃を実施。業者による窓ふき・ワックスがけの定期清掃を行った。一日数回職員によるトイレ・備品・おもちゃ・絵本の消毒・整頓等定期的に実施。また乗り物に「使いましたカード」を作成。小学生対象の友遊クラブで縮小したあきまつりを開催するための段取りをした。裏庭の草取りや花壇の整備等、外部清掃にも従来通り心がけた。海用畑公園の管理をしている清流クラブ(旧老人クラブ)の方々と共に公園の清掃を行った。 ③常時出ている工作キットや行事に使う製作の材料等は全て地域の方からいただいた廃材を利用している。友遊クラブで地域清掃を試みボランティア活動をした。 使用していない部屋をこまめに換気・消灯。加湿器・空気清浄機を稼働。冷暖房の調節等一日に数回行う。ペットボトル・トイレトペーパーの芯・牛乳パック等の廃材を利用して工作キットの配布を引き続き行った。 ④建物の老朽化に伴う修理修繕要望や自主修繕等実施。2階遊戯室のエアコンの効きが悪いことについては、試行錯誤を繰り返しながら、改善策を考えた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①机の点検や椅子のねじの点検・修繕、ベッドの足の補修、長机のめくれの補修、ハチの巣退治、エアコンルーバーの外側を外して養生等月1度の安全点検時や日常生活の中での変化に迅速に対応した。 ②法人職員が子ども達の安全確保のためハチの巣退治をした。限りあるスペースを有効利用する事で様々な遊びのスポットを作成した。法人本部に寄贈されるものの中から児童センターで必要なものについては、法人からいただける。特に漫画本は定期的に寄贈していただいている。また同じ法人内の施設を利用しながら行事を進めていく事ができる。

危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①①、③は適切に実施、来館カードや参加者名簿等の管理を厳重にしている。 ②4月に岐阜北警察署の生活安全課の方をお招きして、不審者対応訓練を行った。又6月には避難訓練を行った。新しい職員の研修を兼ねての取り組みであった。来館者への不審者からの声かけ事案については法人・小学校・市役所・岐阜北警察署と連携して対応した。 ③不特定多数の来館者が触れるものは毎日消毒し各部屋清掃・消毒チェックシートを独自で作成し来館者の安心に繋げた。 東側駐車場周辺のハチの巣は来館者の安全確保のため迅速に退治した。2階図書学習室のエアコンの効きが良くないことに関しては、市役所と連携を取りながら、様々な方法で対応した。 台風7号前には、裏庭の防草シートの剥がれている部分の養生を迅速に施した。
--------------	----------------------------------	---

●利用者評価

利用者アンケートの 実施状況	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和5年5月18日～令和5年6月18日 回答者数: 53人 <小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和5年5月5日～令和5年7月5日 回答者数: 68人(小学: 1年6人、2年19人、3年11人、4年14人、5年13人、6年1人) (中学: 1年4人、2年0人、3年0人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)
利用者アンケートの 実施結果	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 長良東(19人)、長良西(12人)、長良(6人)、鷺山(5人)、芥見東(2人)、その他市内(7人)、無回答(1人) 【年齢】 10代(0%)、20代(9%)、30代(87%)、40代(4%)、50代以上(0%) 【利用頻度】 初めて(8%)、ほぼ毎日(2%)、週2～3回(26%)、週1回(17%)、2週に1回(28%)、月1回(9%)、その他(8%)、無回答(2%) 【来館相手】 子(96%)、孫(0%)、友人(0%)、その他(2%)、無回答(2%) 【子・孫の年齢】 0歳(25%)、1歳(37%)、2歳(22%)、3歳以上(14%)、無回答(2%) 【来館方法】 徒歩(5%)、自転車(7%)、自家用車(88%)、公共交通機関(0%)、その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(48%)、広報紙・チラシ(5%)、学校(3%)、保育所・幼稚園(0%)、知人・友人(23%)、ぎふし子育て応援アプリ(2%)、ソーシャルメディア(7%)、その他(12%) 【評価】 (あいさつ) 満足(98%)、ほぼ満足(2%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい) 満足(98%)、ほぼ満足(2%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応) 満足(92%)、ほぼ満足(8%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ) 満足(77%)、ほぼ満足(21%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓) 満足(85%)、ほぼ満足(15%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感) 満足(87%)、ほぼ満足(6%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気) 満足(85%)、ほぼ満足(11%)、普通(2%)、やや不満(2%)、不満(0%) <小・中・高校生用アンケート> 【学校名】 長良小(39人)、長良東小(11人)、長良西小(9人)、東長良中(4人)、その他市内(3人)、無回答(2人) 【学年】 小学: 1年(9%)、2年(28%)、3年(16%)、4年(21%)、5年(19%)、6年(1%) 中学: 1年(6%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(1%)、毎日(6%)、週4・5回(9%)、週2・3回(31%)、週1回(25%)、その他(28%) 【来館相手】 ひとり(38%)、友人(30%)、兄弟姉妹(8%)、父母(21%)、祖父母(1%)、親戚(0%)、その他(0%)、無回答(2%) 【来館方法】 徒歩(22%)、自転車(38%)、自家用車(32%)、バス・電車(0%)、その他(4%)、無回答(4%) 【好きな遊び】 めりえ大会(22%)、一輪車(13%)、工作(11%)、漫画(10%)、カードゲーム(6%)、ボードゲーム(5%)、その他(25%)、無回答(8%)

利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	<保護者> ・本の種類を増やしてもらえると嬉しいです。 →たくさんではありませんが、興味のある本を少し増やしました。新刊コーナーとして設置してあります。 ・トイレの便座が冷たいので改善してもらえると助かります。 →そうですね。建物が古く修繕する箇所の優先がありますのでしばらくお待ちください。 ・トランポリンなど運動できるものがあると嬉しい。 →児童センターにはトランポリンはあります。共有場所には安全面の配慮から常時設置は難しいですが、幼児クラブやイベント時等には使って頂くことが出来ます。 ・先生方のお名前を知りたいな・・・と思うので名札をつけて頂けると嬉しいです・・・。※プライバシーの事もありますので無理にとは言いません!! →職員一同名札をつけさせていただきました。 <児童> ・お菓子・ジュースを持ってきていい事にしてほしい(5名) →衛生面からもそれは難しいです。おうちなどで飲食をお願いします。 ・クイズをもっと貼って下さい →1ヶ月半毎にクイズラリーの貼り替えをしています。 ・ゲームを持ってきていい事にしてほしい →貴重品は来館者が多い時に間違えて紛失するといけないのでおうちでやってくださいね。 ・折り紙大会をしたい →今度企画します。
------------------------------------	---

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	S	S	S
		区分評価				S
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	・今期は岐阜県歯科衛生士会ボランティアグループと連携し「歯はっ子くらぶin岐阜」を始動した。子どもの口を育てるため実践型の学びとなった。事前に体験コースを2回実施し、参加意向を調査した上で実施した。参加者は熱心に話を聞き、実際に体験することで良い学びの機会となった。 ・友遊クラブの活動の終わりに隣接する海用畑公園の清掃をクラブ員とともにいった。地域の中で児童センターが存在させていたことへの感謝を表した活動となった。 ・今年度も裏庭にさつまいもの苗を植えつけた。自然体験をして収穫の楽しさを味わう事ができるように準備をした。また子どもが持ってきてくれた「ほうせんか」の種を子ども達と一緒にまき、ほうせんかの花が出来る過程を水やりしながら見守った。 ・今年度3年ぶりに運営委員会を行った。年度初めに各機関にあいさつ回りに行き、会議の開催を予め伝えておいたことで人の入れ替えがあっても、会がスムーズに開かれた。久しぶりの開催であったが、各小・中学校の校長先生や清流クラブ(旧老人クラブ)・PTA会長・主任児童委員等参加率が良く児童センターへの関心の高さが見受けられた。 ・今年度は幼児クラブの定員の数を増加させた。2部制にして10人ずつの定員にし全体で20名の方に参加をしていただいた。年齢に応じた様々な体験ができるよう工夫したことで参加者に喜ばれた。 ・コロナウイルスが5類感染症に変わった時点で今まで制限していたおもちゃ等の制限を緩和させた。遊戯室ではバドミントンやドッチビー等、図書学習室では数々のボードゲームや、新しい漫画の本が揃い子ども達が遊べる選択肢が一層増えた。 ・今期はSNSの普及に伴い、活動の様子を一部ブログにアップした。アップ後はアクセス数が多く、広報や後期の行事の参加に反映された。 ・子どもの遊び場の連携をするため、友遊クラブの活動としてドリームシアターに岐阜バスを使って遊びに出かけた。自分たちでお金を払い、公共交通機関を使って目的地を目指した。貴重な社会体験となった。 ・長年岐阜高等専門学校の研究室と交流があり、夏休みに学生主体のLEDを使った工作教室を行った。 ・高齢者の方々との交流を継続している。今期は先方から縫製の仕事の打診があり、あきまつりのビブス作りをお願いした。 ・今期、県の「ぎふ木育」「森と木と水の環境教育支援事業」に応募し、夏休みに木の笛づくりの取り組みを行った。いつも対象外になりがちな就園児親子も幼稚園等が夏休み期間であったため対象とし、小学生親子と2部制で行った。当日は木が使われている楽器に触れあったりし、岐阜の木に親しみを持つことができた。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	・コロナ禍の運動不足解消のためのバブリカタイムは、今期は、乳幼児にもなじみの振り付けがあるアンパンマンのサンサン体操に変更した。すると体操を目当てに来館する親子連れも増え、単純で、人気のキャラクターの体操であるのすぐ浸透した。 ・5月にコロナが5類になったことを受け、1歳児のクラブの開催を時間を分けた2部制にして行った。2回に分けて開催することで、多くの親子に活動を体験してもらう事ができた。 ・ハッピーハッピーサロンの活動も少しずつ浸透してきた。今期は地区担当の保健師との連携もありとても有意義な会になっている。またパパっこクラブをパパっこタイムに改め、2年目となり、隔月実施で利用者から問い合わせをいただくなど関心の高さがうかがえる。ママとは違いダイナミックな遊びができることや、パパ自身が積極的に育児に参加できるようにという思いで活動を行っている。 ・毎日けん玉タイムをしている。今期からは検定にこだわらず、練習したい子も含め気軽に参加ができるような体制にした。11月に行う予定の「あきまつり」のオープニングセレモニーでは、けん玉やディアボロの成果を地域の方々や参加者の前で発表する予定である。 ・おもちゃやゲームの設置数をコロナ感染症の5類感染症の移行を受けて、以前の状態にもどしつつある。ボードゲーム等の種類が増加したことで、夏休み中の児童の遊び方の混乱などが減少した。SDGsを踏まえて廃材で工作スペースを開所したところ、落ち着いた様子で楽しんでいる姿があった。
今後の取組み	・「あきまつり」では地域の方との連携を図りながら普段の児童の生活を発表できるような場を設定し、喜びと自信につなげる。 ・アンケートの結果を受けて、乳幼児向けにリトミックの取り組みをする。 ・コロナ対策の緩和を受け、海用畑公園や長良公園等郊外での幼児の自然遊びをどんどん取り入れていく。 ・継続したSDGsの目標を取り入れた取り組みをする。

●所管課の意見

- 新規事業として近隣の公園の清掃活動を実施したり、幼児向けの歯に関する講座を実施したりするなど、様々な新規事業に取り組んでいる。
- 地元住民や団体から廃材を譲ってもらい、それらの廃材を活用した活動や工作キット作成など、積極的に経費削減に努めている。
- 近隣のデイサービス等の団体や地元住民のボランティアと積極的に関わり、事業の協力を依頼するなど、地域と連携しながら事業を実施している。

●指定管理者評価委員会の意見

所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。歯の検診をされており、健康をサポートする試みは評価できる。